

(2) 網戸のお手入れ

ひと夏使用した網戸は汚れが目立ち傷んでいます。大掃除の時期には早いのですが、網戸のお手入れは、木枯らしが吹く前に済ませてしまうのがおすすめです。そこで網の掃除と交換について紹介します。

網戸の掃除はスプレーボトルを使って

生活情報誌やインターネット上には、いろいろな網戸の掃除方法が載っています。よく紹介されているのは網戸の裏に新聞紙を貼り、反対側から掃除機で吸い取る方法ですが、実際に試してみるとあまりきれいになりません。網戸の汚れは水を使った方がきれいになります。ただ、マンションなどでは、バルコニーで洗剤液や大量の水を使えない場合があります。その場合は、網戸の下にタオルを並べた上で少量の水を使って掃除します。

まず、スプレーボトルに水を入れて吹きかけます。これだけでも泥汚れが落ちてかなりきれいになりますが、さらに薄めた洗剤液を2つのスポンジにしみこませ、網戸の裏表からはさんで拭いていき、最後に真水をスプレーすればすっきりときれいな網戸に戻ります。

網の交換は網とゴムの種類に注意

網戸の網は紫外線や車の排ガスで、時間と共に劣化していきます。弛んだり、切れたりしたら交換の目安です。

網は網目の細かさや色でいくつもの種類があります。網目の細かさはメッシュで表示されていて一般的に20から30メッシュの間で、数字は大きいほど目が細かくなります。虫の侵入を考えると細かい方がいいのですが、外の景色が見えづらく、風通しも悪くなってしまいます。新しい網を購入する際、今まで虫の侵入が気になっていたなら今よりも細かめを選びます。また、販売店で迷わないように、古い網の端を少し切って販売店を持って行くのがお勧めです。

網の色はグレーとブルーが一般的ですが、最近では黒も人気です。グレーよりも外の景色がよく見えます。その反面、屋外から室内の様子が見えやすい

のが欠点です。この欠点を解消した屋外側が銀色で室内側が黒の網もあります。外の景色が見えやすく、屋外側の銀色が光を反射するために外から中の様子が見えにくいのが特長です。ただし、効果のあるのは昼間だけ。夜間はどの色も同じだと思った方がいいでしょう。絵柄がプリントされている網も出てきていますが、やはり外の景色が見えづらくなるので注意して選んでください。

網を止めるゴムも直径が2.8から6.8mmまで数種類あります。細いと網が弛みやすく、太すぎるとフレームの溝に入らず固定できなくなります。ゴムも購入する際に、古いゴムの端を切って持っていくと間違いがありません。また、ゴム止めローラーは購入しておいた方がいいでしょう。なくても固定できますが大変苦労します。

高さ調節も重要

網を交換し窓枠に取り付けたら、網戸を閉めて窓枠との間に隙間がないか確認します。上下どちらかに隙間ができる場合は、車輪の高さ調整を行います。車輪の上あたりにネジがあるので片方の車輪のねじを閉めたりゆるめたりして、隙間がなくなるように調整しましょう。

今年はデング熱の国内発症が確認されたことから、蚊による伝染病の流行が心配されています。網戸は蚊から家庭を守ってくれる砦の一つですから、きちんとメンテナンスしておきましょう。



筆者紹介

堀洋一郎（ほり・よういちろう）

1980年中央大学理工学部物理学科卒。ソニーマグネスケール株式会社を経て、1990年株式会社エフシージー総合研究所入社。現在、同社暮らしの科学部生活科学研究室上席研究員。